

妊娠期乳癌アセスメントシート

() 外科担当医：
腫瘍内科担当医：
産科担当医：
外来担当看護師：

名前：〇〇 〇〇
年齢：41 歳
病名：乳癌
病期：臨床病期 T1bN0M0 Stage I
その他のがんの特性：ホルモン陽性
HER2 陽性
診断時の妊娠週数：18 週 5 日
既往歴・合併症：不妊治療 (36 歳から)

非妊娠期における診療方針

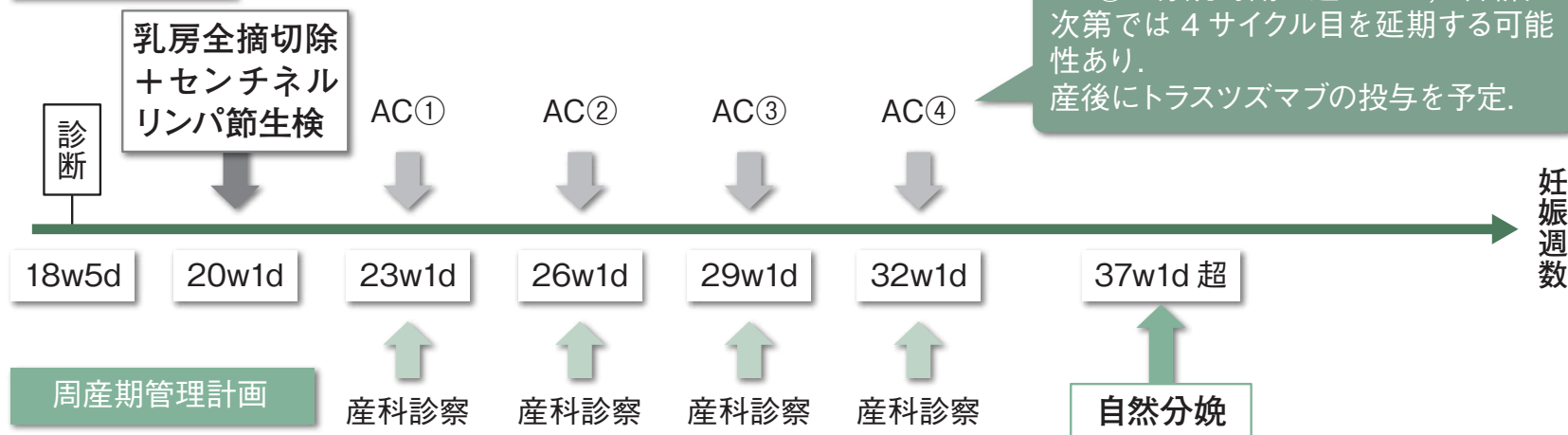
- ① 造影 MRI 検査を用いた病変評価
- ② 乳房手術＋センチネルリンパ節生検後に術後化学療法または、術前化学療法後に手術

産科的リスク

- ・ 高齢妊娠
- ・ 生殖補助医療にて妊娠

妊娠中の治療計画案

がん治療計画



産後のがん治療および授乳計画

産後に薬物療法 (トラスツズマブ) を行うため、初乳を与えたのち産後 1 週間で断乳し、がん治療を再開する。

多職種情報共有事項

長期間の不妊治療後に得られた児であり、妊娠継続への夫婦の思いは強い。

想定しうる緊急病態

発熱性好中球減少症、妊娠高血圧症候群。AC4 の投与が妊娠 32 週 1 日のため、合併症によっては延期が必要かもしれない。